

8 環境・地域活動

-
- (1) 環境のために心がけていること
 - (2) 「Rのお店」の利用経験
 - (3) この1年間に参加した活動と今後の参加意向
-

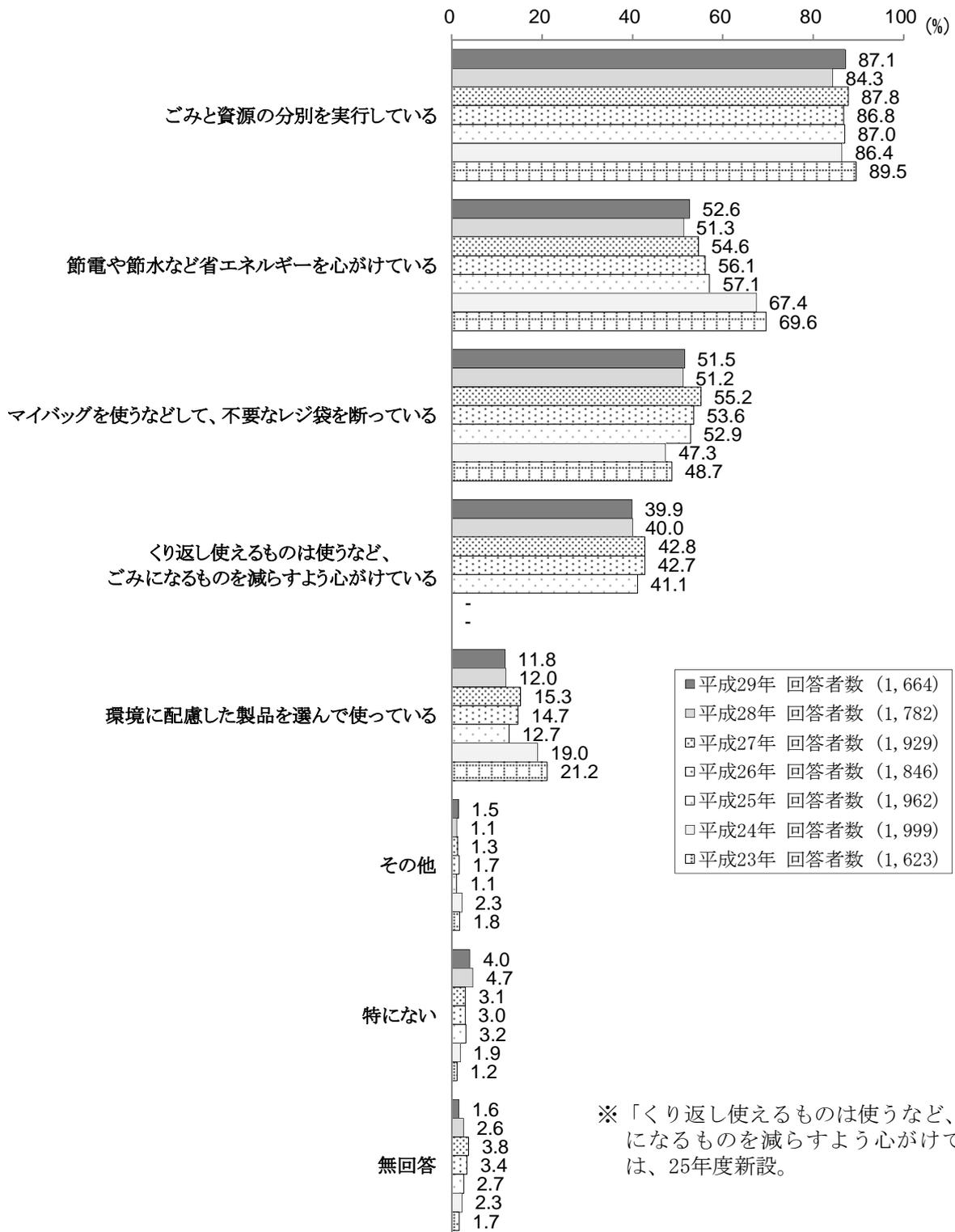
8. 環境・地域活動

(1) 環境のために心がけていること

■ “ごみと資源の分別”が8割台後半、“省エネ”“レジ袋を断る”は5割台前半

問33 あなたが環境のために心がけていることは何ですか（○はあてはまるものすべて）。

図8-1-1 経年比較／環境のために心がけていること



第3章 調査結果の分析〈環境・地域活動〉

環境のために心がけていることとしては、「ごみと資源の分別を実行している」が87.1%で最も高く、以下「節電や節水など省エネルギーを心がけている」(52.6%)、「マイバッグを使うなどして、不要なレジ袋を断っている」(51.5%)の順となっている。

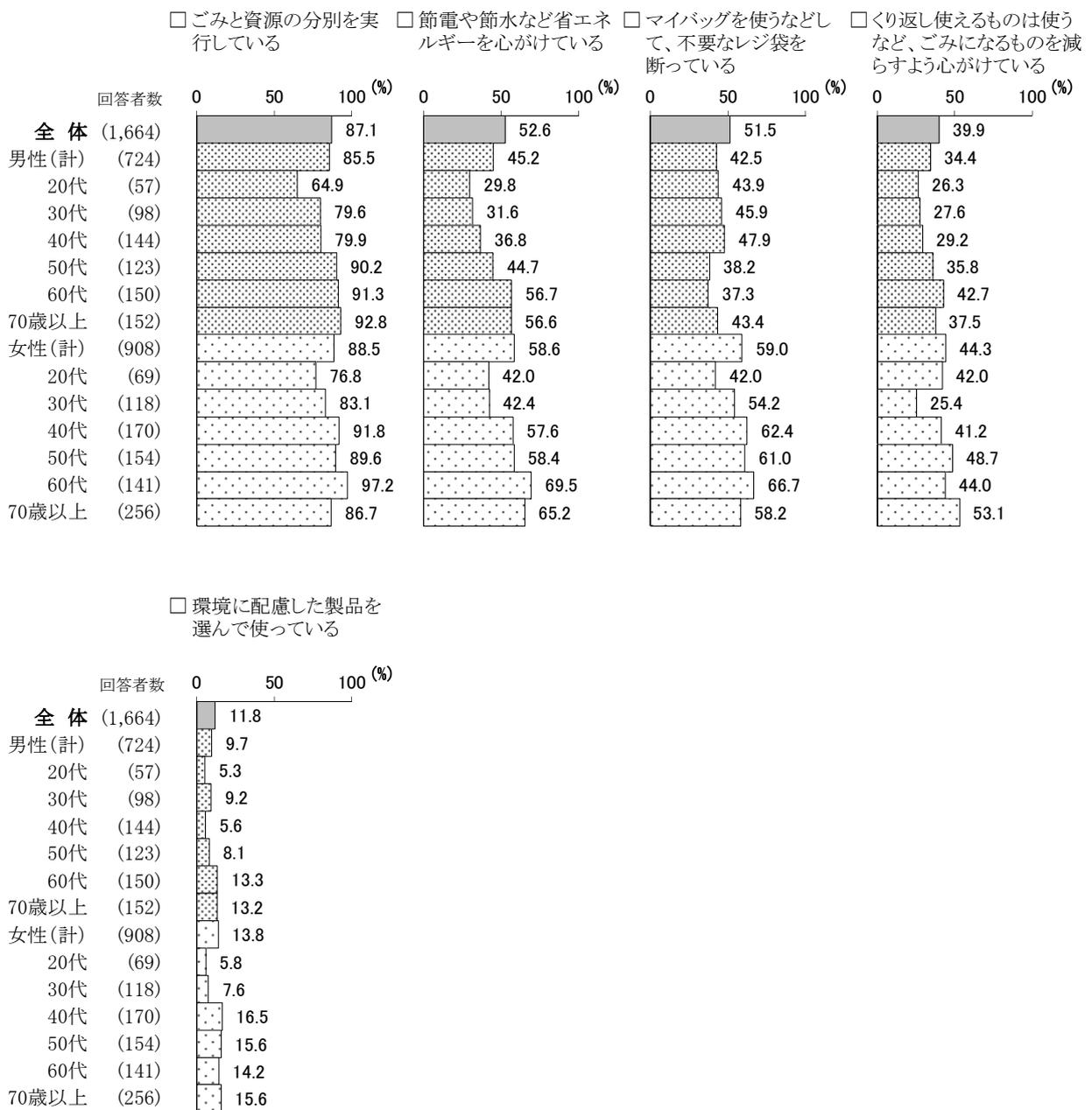
経年でみると、上位項目については、順位、比率に大きな変動はみられない。

性別でみると、女性は、すべての項目で男性より高くなっている。

性・年代別でみると、男性では、「ごみと資源の分別を実行している」は、50代から70歳以上で9割を超えている。「節電や節水など省エネルギーを心がけている」は、60代、70歳以上では5割を超えている。

女性では、60代で「ごみと資源の分別を実行している」が97.2%と高くなっているほか、40代、50代でも9割前後となっている。「節電や節水など省エネルギーを心がけている」は、60代、70歳以上では6割台半ばを超えている。また、「マイバッグを使うなどして、不要なレジ袋を断っている」については、40代、50代、60代で6割を超え、とくに60代では66.7%となっている。

図8-1-2 性別、性・年代別／環境のために心がけていること

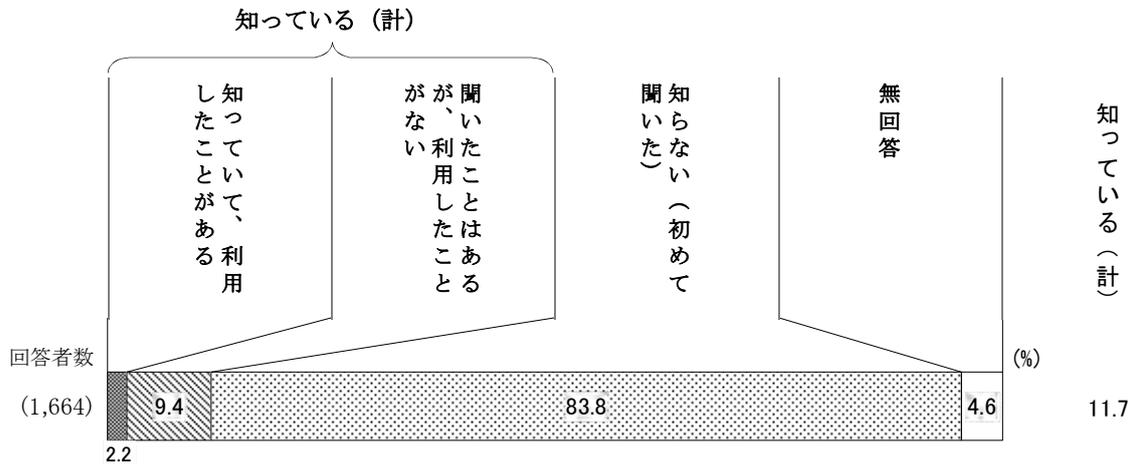


(2) 「Rのお店」の利用経験

■ 「知らない (初めて聞いた)」が8割台前半

問34 あなたは、「Rのお店」を利用したことがありますか (○は1つだけ)。

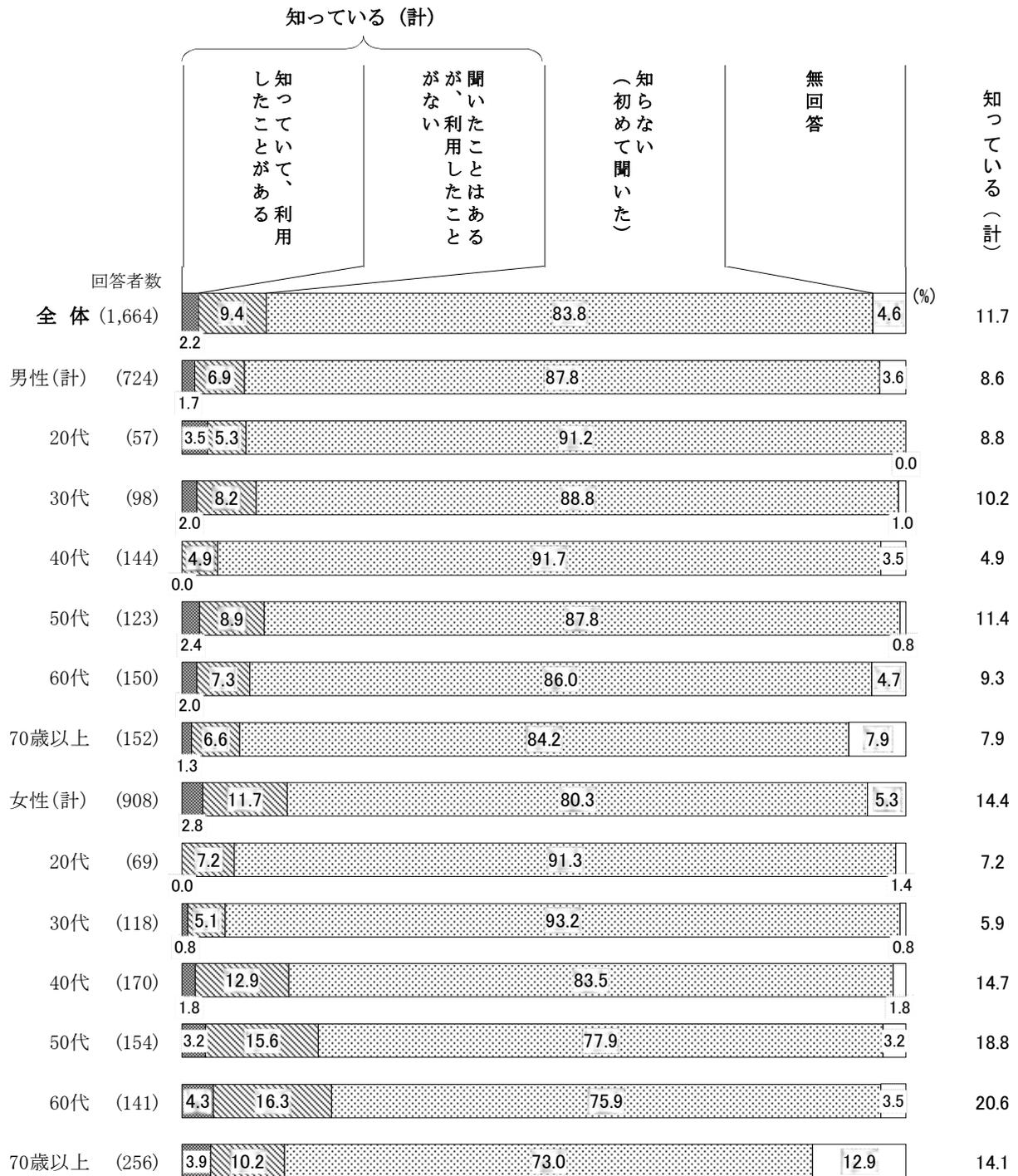
図8-2-1 「Rのお店」の利用経験



「Rのお店」を「知っていて、利用したことがある」が2.2%で、これに「聞いたことはあるが、利用したことがない」(9.4%)を合わせた【知っている】は11.7%となっている。一方、「知らない (初めて聞いた)」は83.8%となっている。

性別でみると、女性では【知っている】は14.4%と、男性（8.6%）より高くなっている。
 性・年代別でみると、男性では、各年代にわたって【知っている】は低くなっている。
 女性では、50代、60代で【知っている】が2割前後と、他の年代よりやや高くなっている。

図8-2-2 性別、性・年代別／「Rのお店」の利用経験

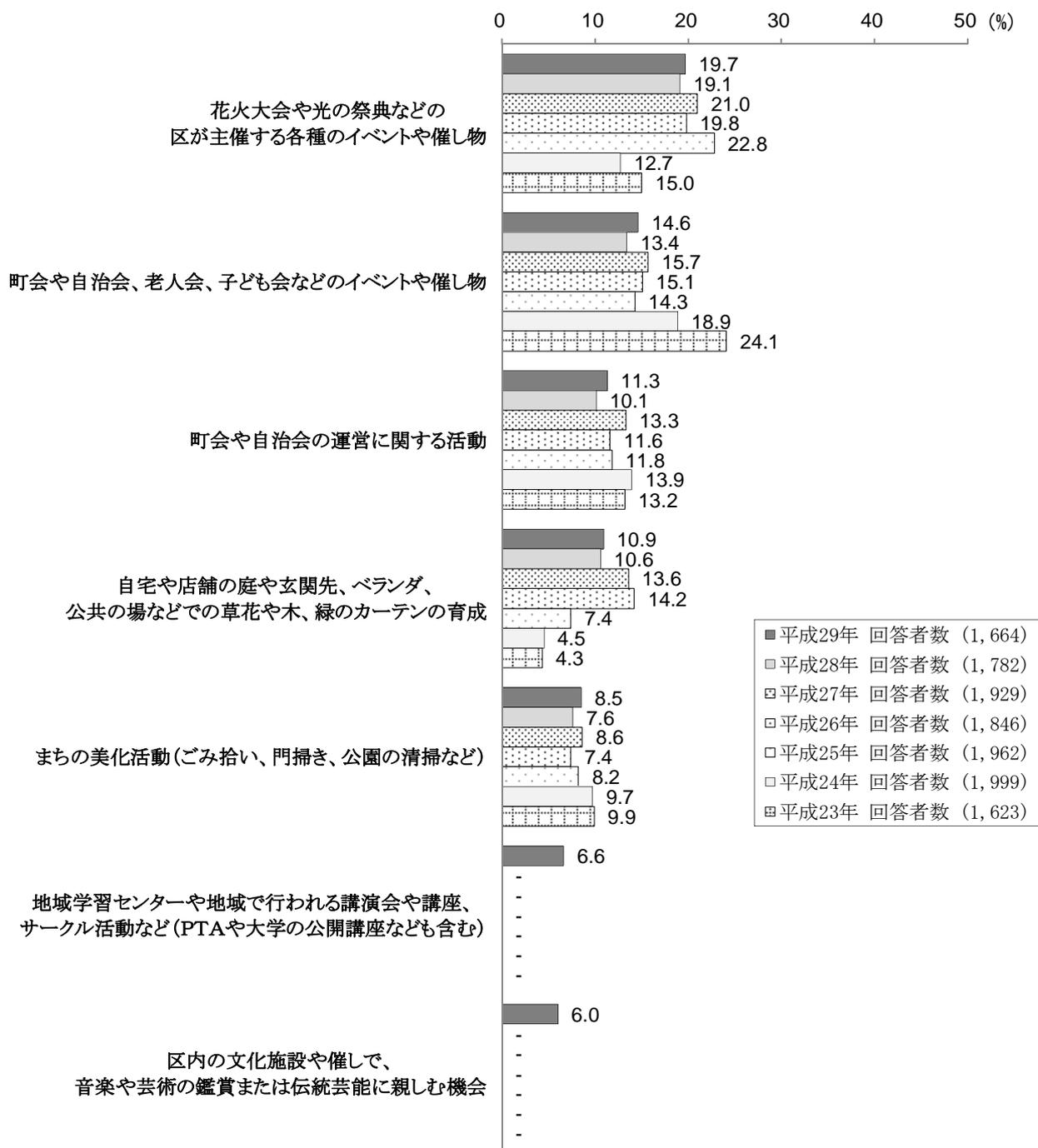


(3) この1年間に参加した活動と今後の参加意向

■ 活動経験・参加意向とも“区が主催する各種のイベントや催し物”が最多

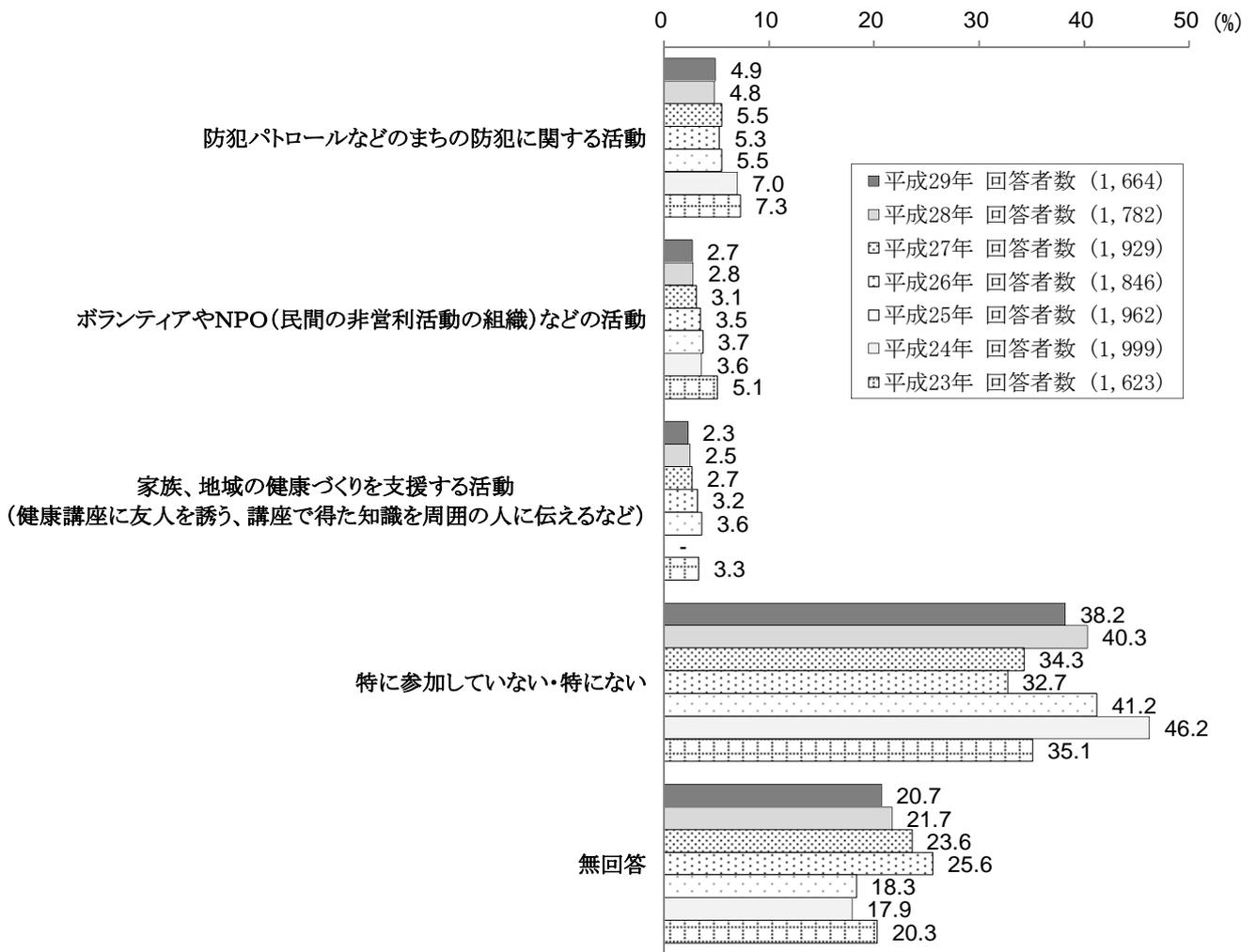
問35 あなたがこの1年間に参加された活動と、引き続き、または今後あなたが参加したいと思う活動はどれですか（〇はいずれも、あてはまるものすべて）。

図8-3-1-① 経年比較／この1年間に参加した活動



※「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場などでの草花や木、緑のカーテンの育成」は、25年度まで「自宅や公共の場での花壇づくり、緑のカーテンの設置など緑化活動」。
 ※「地域学習センターや地域で行われる講演会や講座、サークル活動など」と「区内の文化施設や催しで、音楽や芸術の鑑賞または伝統芸能に親しむ機会」は、29年度新設。

図8-3-1-② 経年比較／この1年間に参加した活動

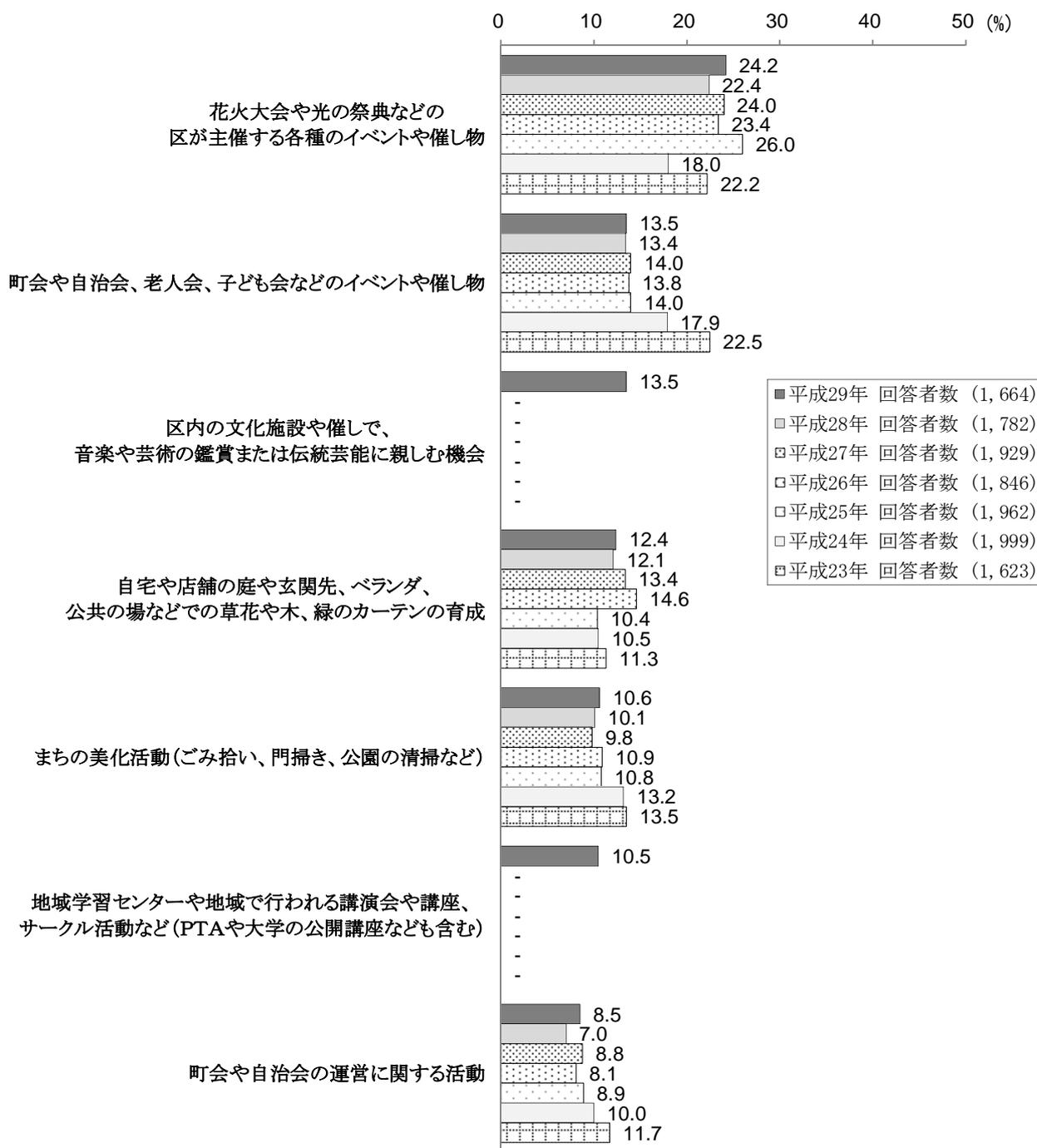


※24年度は、「家族、地域の健康づくりを支援する活動」を設けていない。

この1年間で参加した活動としては、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が19.7%で最も高く、以下「町会や自治会、老人会、子ども会などのイベントや催し物」(14.6%)、「町会や自治会の運営に関する活動」(11.3%)、「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場などでの草花や木、緑のカーテンの育成」(10.9%)の順で続いている。

経年でみると、上位項目について、順位、数値に大きな変動はみられない。

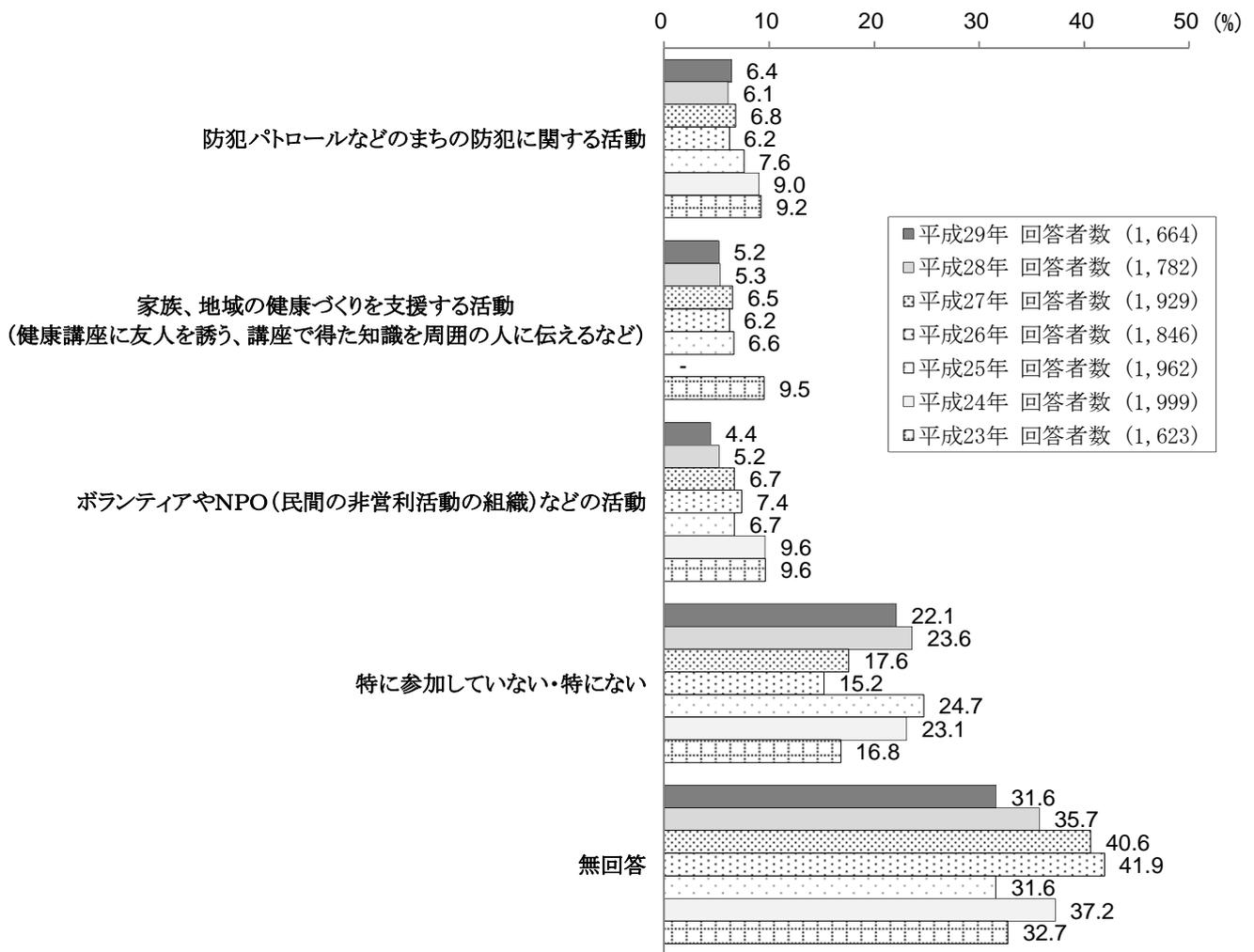
図8-3-2-① 経年比較／今後の参加意向



※「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場などでの草花や木、緑のカーテンの育成」は、25年度まで「自宅や公共の場での花壇づくり、緑のカーテンの設置など緑化活動」。

※「地域学習センターや地域で行われる講演会や講座、サークル活動など」と「区内の文化施設や催しで、音楽や芸術の鑑賞または伝統芸能に親しむ機会」は、29年度新設。

図8-3-2-② 経年比較／今後の参加意向



※24年度は、「家族、地域の健康づくりを支援する活動」を設けていない。

今後、参加したい活動としては、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が24.2%で最も高く、以下「町会や自治会、老人会、子ども会などのイベントや催し物」(13.5%)、「区内の文化施設や催しで、音楽や芸術の鑑賞または伝統芸能に親しむ機会」(13.5%)、「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場などでの草花や木、緑のカーテンの育成」(12.4%)の順で続いている。

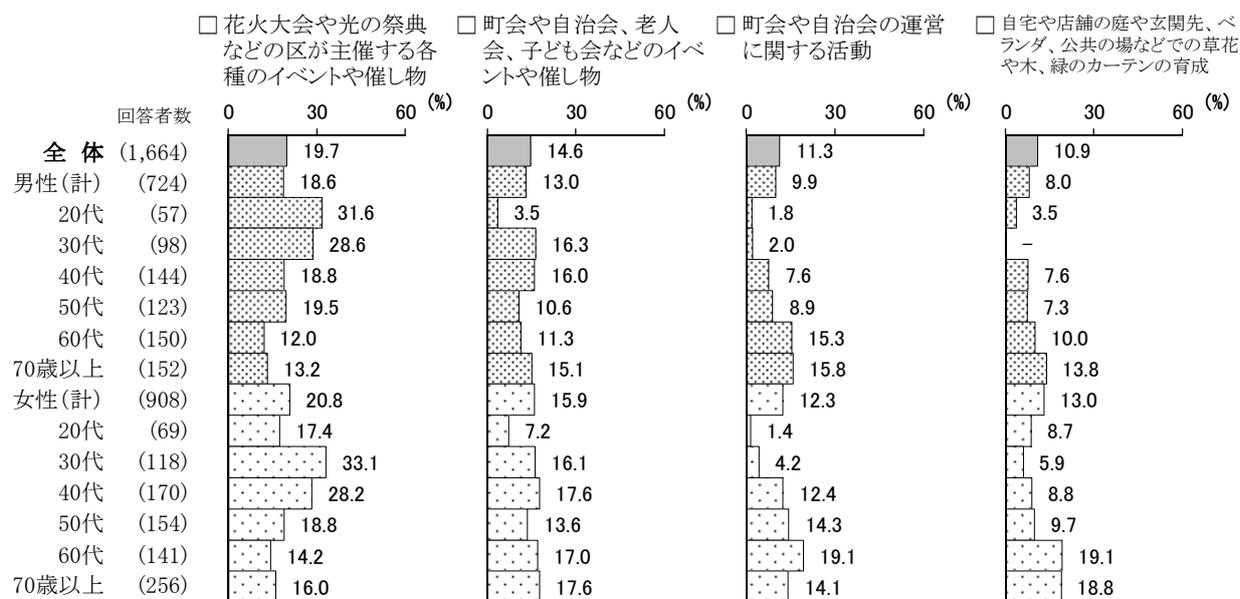
経年でみると、上位項目の順位、数値に大きな変動はみられない。

第3章 調査結果の分析 〈環境・地域活動〉

〈参加した活動〉について、性別で見ると、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が男性18.6%、女性20.8%となっている。

性・年代別で見ると、男性では20代、30代で、女性では30代、40代で「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が3割前後と高くなっている。

図8-3-3 性別、性・年代別／この1年間に参加した活動／上位4項目

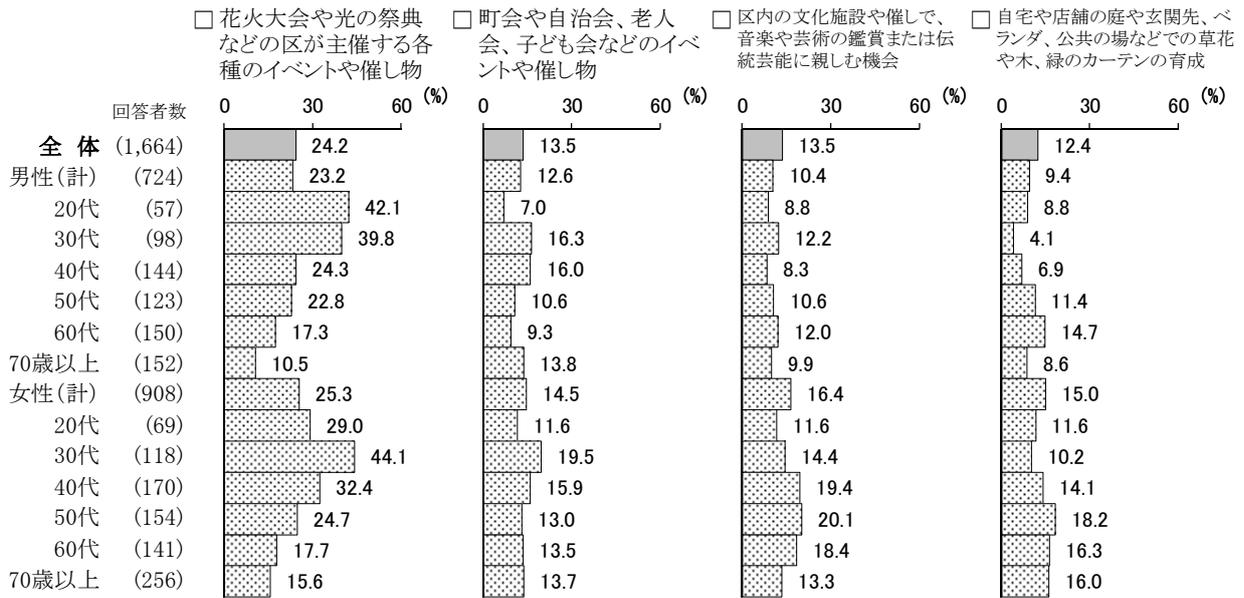


〈今後、参加したい活動〉について、性別で見ると、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が男性23.2%、女性25.3%となっている。

性・年代別で見ると、男性では「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が、20代、30代で4割前後と、他の年代より高くなっている。

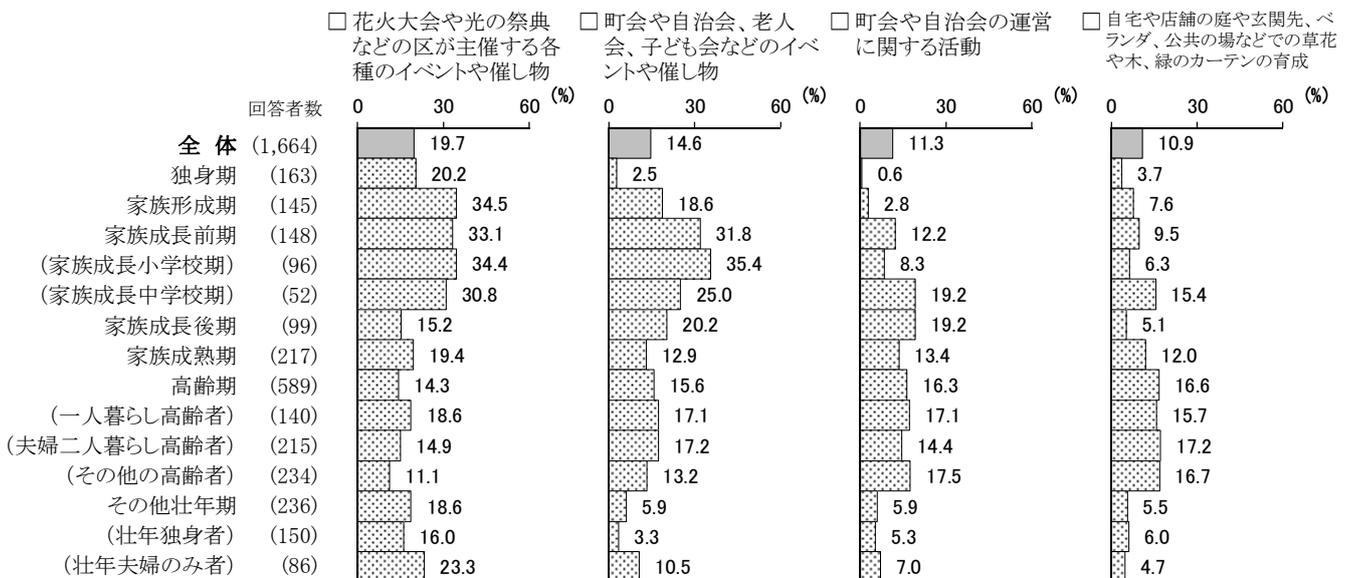
女性では、30代、40代で「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が3割を超え、とくに30代では44.1%となっている。

図8-3-4 性別、性・年代別／今後の参加意向／上位4項目



〈参加した活動〉について、ライフステージ別でみると、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」は、家族形成期、家族成長前期で3割を超えている。

図8-3-5 ライフステージ別／この1年間に参加した活動／上位4項目



第3章 調査結果の分析 〈環境・地域活動〉

〈今後、参加したい活動〉について、ライフステージ別でみると、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」は、家族形成期、家族成長前期で、4割を超えて高くなっている。また、「町会や自治会、老人会、子ども会などのイベントや催し物」についても、家族形成期、家族成長前期で2割台半ばとやや高くなっている。

図8-3-6 ライフステージ別／今後の参加意向／上位4項目

